

ディケンズ・フェロウシップ日本支部ニューズレター

2019年6月

春季大会を6月8日（土）に、長野の清泉女学院短期大学で開催いたしました。村田信行先生には、大変気持ちのよい会場をご提供くださり、隅々までお心配りのある対応をしていただきまして、ありがとうございました。

寺内先生の熱の入ったミニレクチャーに続き、Pettitt先生とFlint先生の充実したご講演が二つ続き、盛りだくさんの1日でした。師弟関係にあるお二人の講演者の互いに対する知的尊敬が伝わる愛情に満ちたやりとりも楽しく、研究会の後のパーティーも、フェロウシップ精神に溢れた豊かな会となりました。司会その他、様々な形で会の運営にご尽力くださいました先生方に心より感謝いたします。（玉井先生からご連絡があったように、Pettitt先生とFlint先生の東京でのセミナーは明日10日に開催されますので、ご興味がおありの方は是非ご参加ください。）

以下、理事会からのお知らせです。

1) ビデオ・カメラ担当者の増員について

従来ビデオ撮影は渡部智也先生が、またカメラによる写真撮影は松岡光治先生が担当してくださっていたのですが、ご負担が大きい仕事ですので、担当者を増員することにいたしました。西垣佐理先生と橋野朋子先生にビデオ・カメラの担当に加わっていただき、スマホによる動画撮影の可能性も探っていたいております。

このビデオ・カメラの担当者の増員に伴いまして、大会プログラムの作成を、従来担当をお願いしておりました西垣先生から木島菜菜子先生に交代していただくことになりました。木島先生には、今回の春季大会プログラムからすでに作成にあたっていただいております。

2) 秋季総会開催予定について

本年度の秋季総会は、金山亮太先生のお世話により、10月5日（土）に立命館大学の茨木キャンパスにて開催いたします。詳しくは大会の一月ほど前に、従来のようにメール、HPなどでお知らせいたします。秋季総会は、研究発表に加えて、ポーとディケンズに関するシンポジウムを予定しております。是非ご参加ください。

以上、また秋季にお目にかかれますことを楽しみにしております。

日本支部長 新野緑